

記 録

- 1 日 時 平成30年4月17日(火) 午前10時30分～午前10時50分
- 2 場 所 根室市総合文化会館 2階 第3講座室
- 3 出席者 出席委員/長谷川敬二委員長、福井美津夫委員、曳田理夫委員、北村明教委員
武田静夫委員、平野武洋委員、作地健二委員(7名)
欠席委員/佐藤副委員長、上野陽三委員、高橋友樹委員(3名)
市 側/長谷川市長、斉藤建設水道部長、中村上下水道総務課長、
加島上下水道施設課長、薦田浄水場長、萬屋上下水道総務主査、
猪口上下水道総務主査、田中主事(8名)

4 会議概要

(1) 開 会

(2) 欠席委員の報告

- ・ 根室市水道事業及び下水道事業運営委員会条例第6条第2項の規定により、委員の過半数が出席していることを確認、会議成立を報告。(10人中7名出席)

(3) 委員長挨拶

委員長 ～ 委員会の開会にあたり、一言ご挨拶させていただきます。

本日は、ご多忙の中、出席していただきありがとうございます。

昨年11月22日に市長より水道料金の改定について諮問を受けまして、先月、3月27日までに5回にわたり、それぞれの立場から、貴重なご意見をいただきながらこの委員会を進めさせていただきました。

担当者におかれましては、36年ぶりの料金改定ということで、今までにない経験だったと思います。

本日答申を迎えることとなり、改めて委員長として皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。

(4) 答 申

委員長より、市長へ答申書を手交

(5) 市長挨拶

市長 ～ 委員の皆様には、本日、何かとご多用の中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

当市の水道事業は、昭和32年12月より根室市上水道として給水開始をし、現在では、水道普及率も99.3%に至っております。

しかしながら、当市を取り巻く環境は、市中経済情勢の低迷が長引く中、水需要の低下に伴う料金収入の減少や延命を図りながら維持してきた施設の、更新需要の増加など、一層、厳しい状況のもと、水道事業は、日常生活や産業活動に欠くことのできないライフラインとして、平常時はもとより、災害等の非

常時においても、その影響を最小限に抑え、安全で安心かつ安定的な供給を確保することが使命であります。

このような中、水道事業経営の健全化を図るために、昨年11月に水道料金の改定について「本委員会」に諮問をさせていただいたところであります。

ただいま長谷川委員長から答申をいただきましたが、皆様には、今回の水道料金の改定が36年ぶりでもあり、大変、重い内容について、この短期間に5回の委員会を開催し、精力的にご審議賜りましたことに、心より感謝とお礼を申し上げる次第であります。

今回の審議の経過の中で、皆様からいろいろなご意見をいただきました。

この答申内容をしっかり受け止め、今後の水道運営に活かしてまいりたいと考えております。

また、この答申を踏まえまして、今後、市議会へ水道料金改定に伴う条例を提案していく一方で、市民皆様には、大変な負担になることから、料金改定の必要性を十分に理解していただくため、できる限りの広報活動を行って参りたいと考えております。

今後も、市民の皆さんが安心してご利用いただける上・下水道を目指して、一層の努力をしてまいりますので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます、お礼の挨拶といたします。

皆様、大変ありがとうございました。

(6) 閉 会

以 上